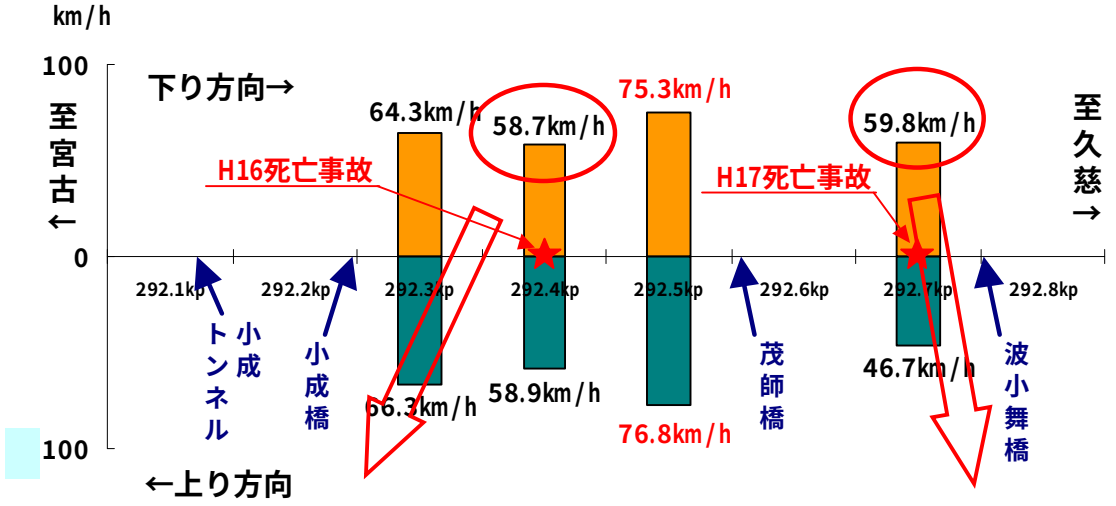
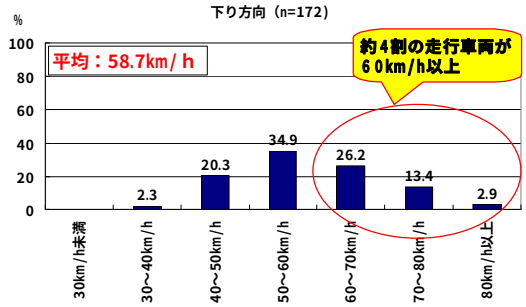
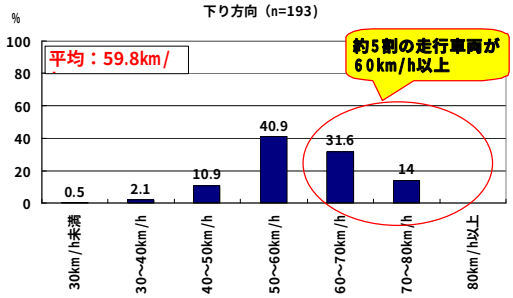
参 考 資 料

事故要因

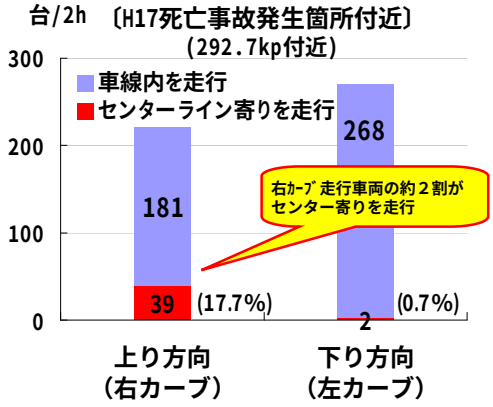
■高い走行速度・・・規制速度５０km/hを大幅に上回る速度







■右カーブでは約２割がセンターライン寄りを走行





右カーブではセンターライン寄りを走行

■居眠り・・・過去の２件の事故も、居眠りが原因と考えられた。

【警察からのヒアリング結果】

- 宮古市から３０分～１時間圏内で居眠り運転による事故が多い傾向
  →茂師地区は当該圏内
- 宮古市以北は信号数が少なく停止機会が少ないため、運転が単調となり居眠り運転を誘発している可能性がある

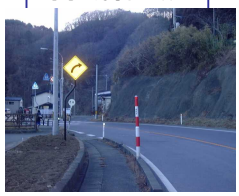
現地における事故対策


薄層舗装


ドットライン


ランブルストリップス


案内標識


警戒標識

＜対策目標＞　＜対策内容＞

- 高い走行速度 → 走行速度の抑制
- 連続するカーブ → 車線はみ出し防止、カーブ認識の向上
- 居眠り → 居眠り防止

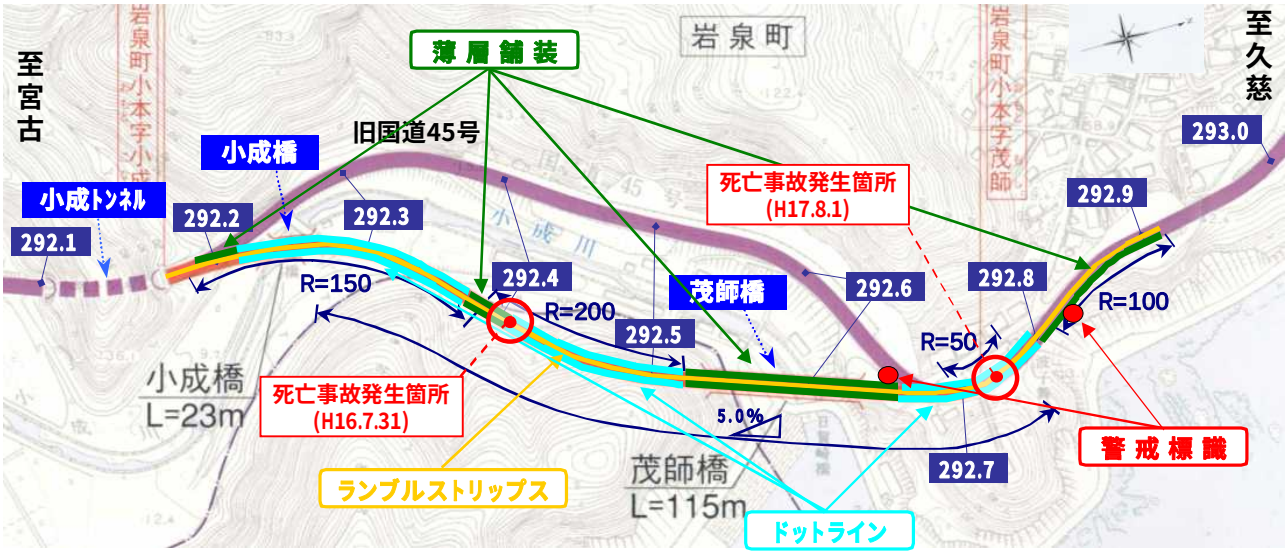
〔薄層舗装〕
・音や振動により走行速度を抑制する
・漫然運転を覚醒させる

〔ドットライン〕
・視覚により走行車線を制限し、車線はみ出しや走行速度を抑制する
・道路線形を強調し線形誘導を図る

〔警戒標識〕
・事前にカーブを認識させ注意喚起を促す

〔ランブルストリップス〕
・音や振動により、車線はみ出しを抑制する
・漫然運転を覚醒させる

〔「道の駅」への誘導〕
・ビラ配布や広報等により「道の駅」での休憩を促す
・「道の駅」の予告標識の設置



道の駅における啓蒙活動・・計画的・積極的な休憩の広報活動



平成18年3月7日　道の駅「たろう」啓蒙活動



平成18年8月11日　道の駅「たろう」啓蒙活動